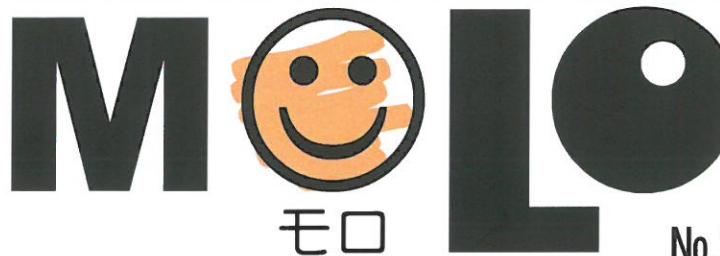


店舗お役立ち情報

〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目11-8
TEL: 092-522-3330 FAX: 092-522-3332
<http://www.misezukuri.com>

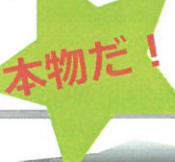


2017年
3月号

No.189 有限会社リード・クリエーション発行 2017年



役立つ本は出だしでわかる！！



目に自信がある人、儲かってる人は読まないで下さい。



「目は1分でよくなる！」

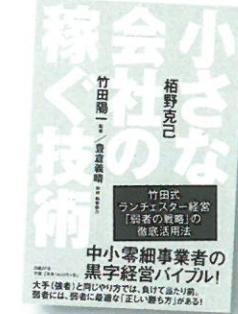
日本リバース院長

目と耳の美容学院院長 今野 清志

今月読んだオススメの2冊です。読み始めてこれは本物だ！とすぐに直感ました。「健康」と「ビジネス」に関するモノです。ジャンルは違いますがコレを読んで興味を持った人は、まずアマゾンで「なか見！検索」か、本屋で手に取って最初の数ページを読んで見て下さい。共通するのは難しくない、すぐに使える、役に立つ！です。今のあなたに必要でしたらすぐに判るはずです。視力が落ちてきて、尚かつもっと稼ぎたい私は、どちらも最初の数ページを読んで「これは本物だ！」とすぐに引き込まれました。

(F)

九州ベンチャー大学主催、株式会社インタークロス代表
小さな会社や独立起業の事例研究科 柏野 克己



「小さな会社の稼ぐ技術」

(社)繁盛支援協会:セミナー



第18回店舗開業支援セミナー開催 “生き残るために心構え！”

2017年、最初のセミナーです。今回のゲスト講師は、(株)益正グループ 代表取締役 草野 益次氏です。食の総合プロデュース企業として店舗運営ノウハウを生かし新規店のメニュー開発から社員教育などサービスの幅を広げ、10業態21店舗を持つ草野氏が、これから激変していく社会で生き残るために心構えと、考え方の実践的なお話しです。開業予定の方、開業未定の方もぜひこの機会にご参加下さい。



知らずに開業、知つて開業。
これが開業後の大きな差へ…

実績1,400件以上！



これから激変する社会で
生き残るために心構えと考え方



講師 草野 益次氏

代表 草野氏がいる益正グループ10業態21店舗をプロデュースする「食料品販賣店連携会議」基盤に、佐賀県唐津市に自社農場を設置し「Jの生産」、自社開発したカレーやスープなどIPB商品の企画・開発からインターネット通販販売、地元に生けたし不動・ケータリング事業まで食の総合プロデュース企業として事業を展開している。現在では、これまでの店舗運営ノウハウを活かし、新規に出店する飲食企業のメニュー開発や、社員教育などの店舗運営コンサルティング、要などサービスの幅を広げています。セミナーでは、これから激変する社会で生き残るために心構えと考え方を、実践的に講義いたしました。

4月12日(水) 13:00~17:00(受付 12:45~)

キャナルシティビジネスセンタービル 2F

¥3,000-(1名様)

定員 50名

【懇親会に出席される方は、お申し込みください。(先着 15名)】

【草野益次氏 プロフィール】

福岡市出身。

趣味: スポーツ・食べ歩き

座右の銘: 経験は最大の教師である

ミッション: 「たくさんの笑顔をつくる」



PICK UP 特別ゲストに、日本政策金融公庫の担当者も参加いたします。



イタリア旅行記（後編）一福田家三姉妹珍道中一

前編は南イタリアを巡った旅でしたが、ナポリに戻り一気に北上！花の都フィレンツェへ！ナポリ中央駅から新幹線に乗るのですが、駅の建築が！カッコイイ！私好みのデザインだったので早速調べると、やはり有名なフランス人建築家「ドミニク・ペロー」さんの作品。

改めて「街に残るものを作る仕事って、素敵だな。」と素直な気持ちがわきました。

フィレンツェでは「フィオレンティーナ」という骨付きステーキをキャンティ・クラシコというワインと合わせて頂きました。肉は硬めで食べ応えのあるワイルドな感じでした。

フィレンツェ・サンタ・マリア・ノヴェッラ駅もまた面白く日本の竿縁天井のような天井でした。

北イタリアは凄く寒いと覚悟を決めて行きましたが、天候に恵まれ昼間は南イタリアよりも暖かに過ごすことが出来ました。日本時間の年越しは「ピサ」で迎えました。イタリアはまだ明るかったので不思議な気持ちでした。

フィレンツェへ戻って夜中の広場へ繰り出し極寒年越しLIVEへ！花火やシャンパン、爆竹の降り注ぐ刺激的な年越しを過ごしましたがやはり日本人なのか、家でしつかり家族でゆっくりそばをする年越しがいいなあと感じました。

ベネチアではゴンドラに乗ってベネツィアングラス工房の見学や高級ティータイムを満喫し、町を散策。

狭い路地を何気なく進んだ先にたどり着いた魔法道具屋の様な文房具屋に心躍りました。

そして私が一番楽しみにしていた「ミラノ！」ガッレリアやドゥオモの素晴らしい感動し、巡りたかったインテリアショップへ

しかし正月休みで開いておらず(涙)外からガラスに貼り付いて店内の写真を撮った後、世界中のデザイン雑貨が揃う「HIGH・TECH」へ！

限られた自由時間なのでゆっくり楽しむ暇もなく来た道を全力疾走で集合場所まで戻りましたが・・・全力疾走中に三姉妹で喧嘩をしたのは内緒です(笑)でも三人とも一回り成長し更に仲良くなつて帰つてこれたと思います。人との出会いとたくさんの刺激とアイデアの種を集めることができた夢のような7泊9日でした。

次は29歳までに単身で「ミラノ・サローネ」に行きます！！



編集後記

ムーミン・マリメッコ・ミニポニー・・・と聞いただけで、わかりますよね？福岡市博物館でフィンランド・デザイン展が開催されています。『シンプルで可愛い！お洒落！』心の中で何度もつぶやいたことか！私は特にペンダントライトや家具・陶器や木製のレリーフに見とれましたが、硝子や食器やファブリックなど、どこかで見た事あるものが並んでいて、深く日本に慣れ親しんでいるデザインなのだとあらためて気付きます。

展示の終わりの方で見たマリメッコのデザイナーでもあった陶芸家の「石本藤雄氏」のレリーフは、自然をとても魅力的に表現しており、まるで大きなブローチのようで・・・欲しかったわー。作品の近くにプロフィールとインタビューも紹介されてありました。

石本氏の言葉で『villi ja vapaa (自由ほんぽう)』と書いてありました。なるほど納得！まだ、開催中です。ぜひ！おススメです。

会期～3月20日(月・祝)休館日月曜日
開館時間午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
観覧券一般1,400円 高大生800円 小中生500円

